

# 不要な制服ありませんか？

## 豊見城・あしびなー 再利用協力呼び掛け

【豊見城】沖縄アウトレットモールあしびなー（豊見城市豊崎）ではこのほど、SDGs（持続可能な開発目標）の一環として、学生服をリユースする県内4店舗と連携して取り組む「まわる制服プロジェクト」を立ち上げた。

同プロジェクトは、学校を卒業するなどして必要がなくなった学生服を、あしびなー内にある店舗「ママのリフォーム」で回

収し、リユース店舗に寄贈して、経済的な理由などで制服を購入するのが難しい世帯に向け、安価な値段で販売する。あしびなーの國枝江里子支配人は「多くの県民の皆さまに制服への寄贈をお願いしたい」と呼び掛けた。リユース店舗の一つ、「学生服リユース子ども応援団 笑びん」（沖縄市）の森田好美代表は「このプロジェクトによって、県内全域で学生服リユースの周



知が広がれば」と期待した。

このほか参加するリユース店舗は「学生服リユースリサイクル ゆいまある」（浦添市）、「学

生服のリサイクル サンタの家」（那覇市）、「学生服リサイクル 大和商会」（同）。プロジェクトは12月31日まで。（金城実倫）

まわる制服プロジェクトを実施する沖縄アウトレットモールあしびなーの國枝江里子支配人（前列中央）と学制服リユース店舗の代表＝豊見城市豊崎の沖縄アウトレットモールあしびなー